

平成31(令和元)年度全国学力・学習状況調査結果を授業改善に生かすために

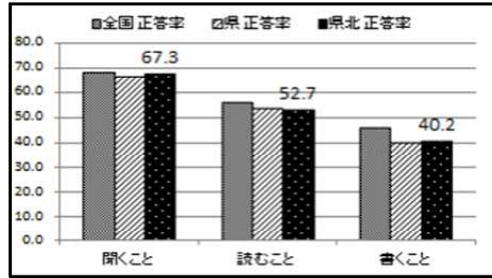
県北教育事務所

**英語(中学校)**

※ 正答率の比較

正答率	H31(R1)	全国比
県北	52.9	-3.1
県	52.6	-3.4
全国	56.0	

※ 領域別の正答率(値は県北地区)



**【正答率から見えた成果】**

- まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる。<sup>2</sup>
- 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる。<sup>1</sup>(1)

**【正答率から見えた課題】**

- 聞いて把握した内容について、適切に応じることができる。<sup>4</sup>
- 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる。<sup>8</sup>
- 与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる。<sup>10</sup>

<正答率の低かった問題> 例:<sup>4</sup>

◇ 聞いて把握した内容について、適切に応じることができる(「聞くこと・書くこと」)

**4 (放送問題)**

英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。

※ 下の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

(スクリプト)

Hello. I'm Nick. I'm looking forward to meeting you. I'm going to stay in your country for two weeks. I hear that there are a lot of club activities in Japanese schools. I want to try some! Which club activities can I try? Can you give me some advice? I'm waiting for your answer. Thank you.

「質問や依頼などを聞いて適切に応じること。」(言語活動 ア 聞くこと (ウ))に関連する問題です。本問は、聞いたことを基にして書くという技能統合の問題です。上記の音声スクリプトのキーワード(囲みの部分)などから相手の依頼等を理解し、それに対して適切に応答することができた生徒は4.9%でした。また、無回答率も最も高い問題でした。

<学習指導に当たって>

ポイントは、「能動的に聞く活動」と「技能統合の言語活動」の実践です!

- 場面設定を工夫し、聞くことの必然性を高めるために
  - ・ 話し手が誰で、どのような状況で、何を求めているのかを明確にする。
- 聞くだけにとどめずに、把握した内容に応じて適切に応じるために
  - ・ スモールトークや対話などのやり取りの中で実際に聞いて応じる活動を行う。

**【「ふくしまの授業スタンダード」との関連】**

- ★ 「何を学習するか」「何ができればよいか」を明確にしましょう。
- ★ 自分の考えを素直に表現し、相手の考えを共感的に聞く言語活動を設定しましょう。